



平成 27 年 12 月 11 日

各 位

会社名 ソフトマックス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 永里義夫  
(コード番号: 3671 東証マザーズ)  
問合せ先 常務取締役管理本部担当 濱平 耕一  
(TEL. 099-226-1222)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 2 月 13 日に公表しました平成 27 年 12 月期通期の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 27 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 3,700	百万円 316	百万円 330	百万円 195	円 銭 98.16
今回修正予想 (B)	2,971	65	100	40	20.14
増 減 額 (B - A)	△729	△251	△230	△155	
増 減 率 ( % )	△19.7	△79.4	△69.7	△79.5	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 12 月期)	3,540	115	146	83	42.05

#### 2. 通期業績予想修正の理由

当期の受注状況につきましては、医療機関の IT システム投資に対する慎重姿勢が継続し、当上半期では当初予想どおりの成果をあげることができませんでした。また当下半期では、わが国の医療 ICT 構築では先進的な取り組みである「クラウドプロジェクト」のモデルとなる、独立行政法人地域医療機能推進機構 (以下; JCHO) のクラウド型病院基幹情報システム構築を受託 (平成 27 年 7 月 28 日開示) し、7 月から 11 月の実績は前年を上回っております。一方当期の売上高は、上半期の受注が当初の見込みを下回ったことに加え、下半期は、翌期以降の JCHO 案件の稼働並びに今後のクラウド型システムの全国展開に対応したシステム開発、機能強化に経営資源を割いたためと JCHO 以外の医療機関の案件も多くが翌期へずれ込み、当初予想を下回る見込みとなりました。また、売上高の減少に伴い、営業利益、経常利益、当期純利益いずれも当初予想を下回る見込みとなりました。尚、平成 27 年 11 月末の受注残高は、2,449 百万円 (前年同月末比: 164.6%) となっております。

#### 3. 期末配当予想について

上述のとおり、通期の業績見通しは下方修正いたしますが、来期以降の収益拡大を見込み、期末配当金の予想につきましては、平成 27 年 2 月 13 日に公表しましたとおり、1 株当たり 20 円を据え置くことになる予定です。

(注) 本資料に記載されている業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以 上